

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 年 月 日

事業所名：放課後等デイサービスさくらんぼ鴻池

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	さくらんぼ鴻池の床面積は1階が99.03㎡、2階が90.83㎡と基準より大きく十分なスペースで活動できるようになっています。	はい19人 どちらともいえない2人	現状を維持します
	2 職員の適切な配置	個々に応じた支援に必要な人数の配置を心がけています。	はい13人 どちらともいえない2人 わからない6人	現状を維持します
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	お手洗いや階段等には手すりを設置しており、入口は段差をなくしています。	はい17人 わからない4人	引き続き維持します
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃や消毒の徹底を図り、加湿空気清浄機を備えるなど、衛生面に気をつけています。	はい16人 どちらともいえない1人 わからない4人	引き続き維持します
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	朝礼、昼食後、終礼時の毎日3回のミーティングを行い、申し送り、目標設定、振り返り、改善策を職員全体で話しあっています。	/	引き続き職員間で情報共有していきます
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在のところ実施していません。	/	必要に応じて検討いたします
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	定期的に社内研修を行い、外部研修にも必要に応じて受講します。	/	引き続き維持します
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	年2回の面談を行い、保護者様と利用児の現状とニーズを明確にし、それに対する具体策を立てています。	はい20人 わからない1人	引き続き維持します
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	主に学習、生活を個別活動、社会性コミュニケーションを集団活動とし、計画作成しています。	はい19人 どちらともいえない1人 わからない1人	引き続き維持します
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画における手立て、支援方法を具体的に記載しています。	はい19人 どちらともいえない1人 わからない1人	引き続き維持します

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員一同が支援計画を周知し、定期的に支援内容の確認をしています。	はい15人 どちらともいえない2人 わからない3人	引き続き維持します
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	月間予定表を立案した上で、当日の朝礼で児童の下校時間を職員全体で把握し、個別、集団活動のプログラムの再確認を行っています。		引き続き維持します
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は短時間の中で、個別の課題に取り組み、残りの時間を使って、集団活動に取り組んでいます。土曜日、長期休暇ではSSTを重点に取り組んでいます。		引き続き維持します
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	児童の趣味がある事柄や季節感がある内容を取り入れて、活動プログラムが固定化しないようにし、日々意見交換をして、少し変化をつける工夫をしています。	はい15人 どちらともいえない3人 わからない2人 本人が決まったことしかやろうとしない	初めてのことが苦手なお子様には、その子にあった活動プログラムを習慣化し、安心して活動ができるようにスモールステップでプログラムを考え達成感につながるようにしていこうと思っております
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日々ミーティングを行い児童の様子などの情報共有や当日プログラムについての確認と児童の担当や役割分担を決め職員間で把握できるように掲示板を使って視覚化しています。		引き続き維持します
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日、終礼時に気付いた点や反省点などの振り返りを行っています。申し送りノートやケース記録等にも書き、職員間で共有できるようにしています。		引き続き維持します
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の個別支援計画や集団支援を記載した、連絡帳の控えを残しています。かつ業務日誌やケース記録等に記録し、支援の改善に反映させています。		引き続き維持します
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	年2回。6ヶ月ごとのモニタリング及び、個別支援計画の見直し、作成を行っています。		引き続き維持します

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	現状では、相談支援事業所へ主に電話による情報提供や情報共有を行っています。		引き続き維持します
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当者なし		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当者なし		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて情報共有を行っています。		引き続き維持します
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	問い合わせがありましたら、情報共有ができる体制を整えています。		引き続き維持します
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	職員間で研修情報等を提供し、意欲的に参加できるよう体制を確保する努力をしています。		引き続き維持します
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域交流につきましては限られた指導時間の中で、実施が難しいことから行っていません。	はい2人 いいえ5人 わからない14人	新型コロナウイルスの影響等を考慮しながら、検討します
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在のところ地域交流の機会を設けていません。		新型コロナウイルスの影響等を考慮しながら、地域と繋がりを持てるプログラムを検討します

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に重要事項説明書、運営規定の読み上げ、支援内容と利用者負担等について説明を行っています。利用中に関しましても利用者様からの求めがあれば随時説明を行っています。	はい19人 どちらともいえない1人 わからない1人	引き続き維持します
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	年2回の面談時に評価を伝え、保護者様に利用児のニーズや課題を明確にし、支援計画に記載して説明をさせていただきます。	はい20人	引き続き維持します
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者様に対するペアレント・トレーニングは現在実施していませんが、相談には随時対応しています。	はい5人 どちらともいえない4人 いいえ6人 わからない5人	ペアレント・トレーニングに関しては、保護者のニーズを聴き検討いたします。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や連絡帳、LINEなどを通して、お子様の様子をお伝えしています。保護者様からの要望がある場合は、相談記録に残し、課題の分析を行っています。	はい20人 どちらともいえない1人	引き続き維持します
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談があった場合には、スタッフ全員で情報を共有し、迅速に適切な対応を心がけています。	はい20人 どちらともいえない1人	引き続き維持します
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	年1回の保護者会の開催を行っていましたが、本年度は新型コロナウイルスのよる、感染予防のため、中止させていただきました。	はい4人 どちらともいえない2人 いいえ8人 わからない7人	新型コロナウイルスの影響等を考慮しながら検討します
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情相談窓口を設置し、事務所提供したサービス等についての苦情があったときは申し立てができる体制にしています。	はい11人 どちらともいえない2人 いいえ1人 わからない7人	引き続き維持します
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	日々の様子は連絡帳を通じて、情報伝達に努めています。	はい17人 どちらともいえない2人 わからない2人	引き続き維持します
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月1回の月報を発行し、行事予定表をお知らせしています。ブログでも活動内容が閲覧できます。	はい16人 どちらともいえない2人 いいえ1人 わからない2人	引き続き維持します
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の漏洩に関して、細心の注意を払っています。	はい18人 わからない2人	引き続き維持します

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	全てのマニュアルを作成しています。緊急時対応マニュアルは連絡帳の後ろに提示し、保護者様には説明をしています。また感染症マニュアルにつきましても、流行時には手紙を配布しています。	はい17人  いいえ1人 わからない2人	引き続き維持します
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に2回の避難訓練を行っています。また、職員も救急講習を受講しています。	はい18人  わからない3人	引き続き維持します
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	ガイドラインに沿って、虐待防止の研修を行っています。		引き続き維持します
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、当事業所には該当される方のご利用はございません。		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時や面談時に保護者様から聞き取りやアセスメントシートに記載していただいています。		引き続き維持します
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	職員間で原因と対策を共有し、ヒヤリハット作成後、事業所で回覧できるようにしています。		引き続き維持します